

# 雪国の教科書

目次

1. 雪の降りかた
2. 雪への備え
3. 移住の先輩から後輩へ

新潟県長岡市  
Nagaoka City, Niigata Prefecture



## 雪の降りかた



### ❁ 積雪カレンダー



#### 雪の前兆

雪になる前に、天候が崩れる日が増え、あられやみぞれが降る日もあります。初雪が降るまでに、しっかりと準備を整えましょう！

#### 初雪

例年、12月の中旬くらい、早ければ11月の後半ごろに、初雪が降ります。年によっては、いきなり降り始めから一晩で真っ白になることもあります。



#### 本降り

本格的に雪が降り積もることを「本降り」と呼んでいます。本降りの時期が来たら、雪かきが必要な日もありますので、道具を用意しておきましょう。

#### 吹雪

12月の後半から、長い年は2月の中旬ごろまで、積雪のピークが続きます。年末から年明けのこの時期は、吹雪になることも多いので、注意が必要です。



#### 雪解け

2月の後半ごろから、雪・雨・晴れを繰り返し、積もった雪が徐々に溶け、ふきのとうがあちこちで芽を出しはじめます。



### ❁ 長岡の融雪システム



消雪パイプ

地下水を利用した融雪方法。公共設備として道路などに設置されています。



除雪車

道路に降り積もった雪を取り除きます。



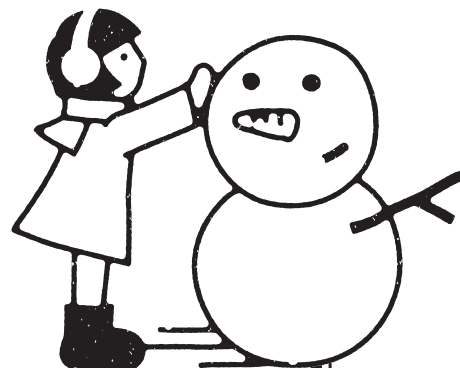
家庭用融雪システム

ロードヒーティングなどがあります。

### POINT

#### 新潟の雪の特徴

新潟の雪は、他県に比べて水分量が多いのが特徴です。水分が多く締まりやすいので、雪だるまづくりには最適ですが、重くなりやすいので、屋根からの落雪などに注意してください！





## 雪への備え



### ❁ 冬の服装



服装

雪道では、歩行者が雪壁や吹雪で目立たなくなり、運転手から気付かれにくい。夕暮れ時の黒い服だけでなく、白っぽい服装も雪に紛れてしまうため、景色に紛れない鮮やかな色のウェアがおすすめです。



靴

完全防水の靴を履きましょう。スニーカーやヒールの高い靴はもちろん、防水機能や滑り止めの無い、ファッションとしての革靴やブーツもおすすめできません。雪に埋もれた道や凍った道だけでなく、融雪で水浸しの道も多いため、長靴がおすすめです。

### ❁ 冬の装備

#### 雪かきの装備

雪かきには、雪や場所に合わせた道具があります。小回りのきくシャベルや、大量の雪を一度に除雪できるスノーダンプを用意しておきましょう。



雪かきシャベル



スノーダンプ

#### 車の装備

いきなり的大雪で、外出先で立ち往生してしまった場合は、ガソリンが生命線になります。冬場は、いつもより早めの給油を心がけておきましょう。



スノーブラシ



雪かきシャベル



窓拭きタオル、氷解スプレー

フロントガラスに積もった雪をとりぞくブラシで、車の除雪では一番使用頻度の高いアイテムです。仕事先や買い物の時など出先でも必要になるので忘れずに。

普段の雪かきの時だけでなく、雪にはまって車が立ち往生した時にも必要になるので、必ず積んでおきましょう。車載用の伸縮できるコンパクトなタイプのシャベルが便利です。

冬場は、外気と車内の温度差で、フロントガラスが曇って見えなくなることが増えます。窓拭き用のタオルや、氷解スプレーなどがあると、出先でも安心です。

**冬の必須アイテム  
✓チェックリスト**

---

**冬の服装**

※防水機能がしっかりした物を!

ウェア

長靴

手袋

---

**冬の装備 - 雪かき -**

雪かきシャベル

スノーダンプ

---

**冬の装備 - 車 -**

スノーブラシ

雪かきシャベル

窓拭きタオル

氷解スプレー

スタッドレスタイヤ

---

**その他**

暖房機器

### POINT

#### 屋根の雪下ろし

雪が降り積もると、雪自体の重みで雪が圧縮され重くなっていきます。特に新潟の雪は水分量が多く、かなりの重さになります。屋根に大量の雪が積もったままだと、雪の重みで扉が開きにくくなったり、凍った雪が屋根から落ち、窓ガラスを割ることもあります。また、重みに耐えられなくなった家が倒壊する恐れもあるため、特に木造や古い家では注意が必要です。雪下ろしは、高所作業です。個人で行う場合は、十分に安全に気を付けて行いましょう。

慣れた人と、  
2人以上で  
やろう!





移住の先輩から後輩へ



原 洋介さん

地域おこし協力隊 | 神戸から長岡に移住

移住した最初の2年間は稀に見る暖冬で、ほとんど雪が降ることはありませんでした。3年目の2020年、はじめて豪雪地帯の冬を体験しました。かなりの積雪で、除雪車が夜中に走り回り、市民の方々も家の前の雪かきをするのを目の当たりにし、雪対策の重要性を身を持って知りました。

幸い僕には、長岡在住の仲よくしてくれる友達がいたので、実践的なアドバイスをもらえ、とても助かりました。例えば僕は来る前に、雪用に皮のハーフブーツを買って

しまったのですが、消雪パイプや、大雪、凍った道路を考えたならこの靴は意味をなしませんでした。しっかりしたロングブーツ、防水対策されたスノーブーツ等が必要になります。地元の知人から「秋になるとデパート、スポーツショップ、ホームセンターなどに長靴コーナーができてブーツがズラリと並ぶから現地で買うのが良いよ。」とアドバイスをもらいました。他にも車用のグッズや、家での備え、道路状況により様々な対策方法があります。

これから初めて雪国に来られる皆さんには、アドバイスしてもらえる人を予め見つけておくことを強く勧めます。



大変なだけじゃない、「雪があるからこそ！」の楽しみもいっぱいです！



それでは、雪国でお待ちしてます！

